

## 環境調査結果のお知らせ

平成22年5月11日  
中央漁業指導所・水産試験場

平成22年5月11日午前9時から、野見湾の調査をしましたので結果をお知らせします。

## 概況

水温は20℃前後、塩分は31～34でほぼ均質でした。溶存酸素濃度は5～7mg/lの測点がほとんどでしたが、馬の背の底層が0.1mg/lまで低下していました。漁場周辺の透明度は8～10mあり、5月7日に海面の着色を引き起こしていたメソディニウム・ルブラムは減少していました。しかし、一部でケラチウム・フルカによる着色が確認され、また、カレニア・ミキモイが少数出現していました。

## 水温と塩分(表1・2)

湾内の水温は19.4～20.2℃で、前回調査(平成22年5月7日)と比較して1℃程度低下していました。塩分は31.8～34.3で、前回調査と同程度でした。

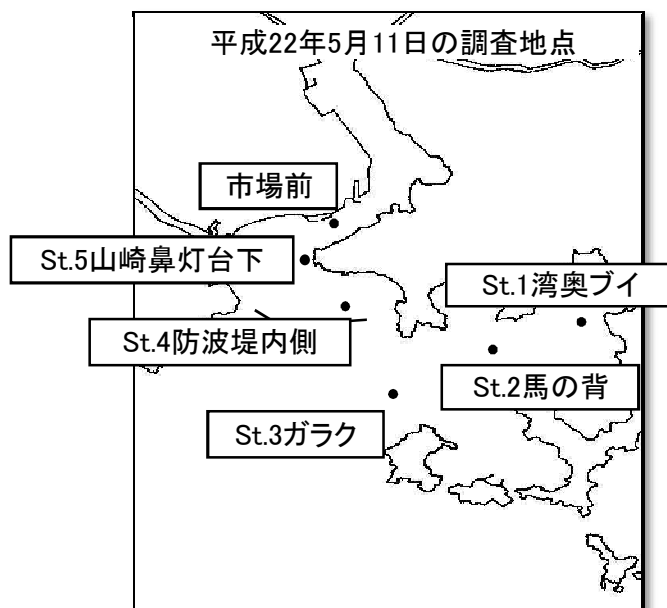
## 溶存酸素(表3)

湾内の溶存酸素濃度は、0.1～6.7mg/lで、前回調査を0.6～3.1mg/l下回っていました。特に馬の背の底層は0.1mg/lまで低下していました。昨年、野見湾の底層が無酸素状態になったことはありませんでしたが、今回、ほぼ無酸素の状態が確認されました。

## プランクトン(表4・5)

湾内の透明度は8.0～9.9mでした。プランクトンの現存量はやや増加しており、前回までは見られなかった有害種のカレニア・ミキモイが湾奥部で僅かに出現していました。今後の動向に注意が必要です。また、ケラチウム・フルカがやや多く観察され、特に山崎鼻灯台下では50～419cells/ml出現しており、着色が見られました。

湾内はこれからプランクトンの増殖期に入ります。海の状態や養殖魚の異常を感じた時は、よく洗ったペットボトルに海水を汲んで、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。



平成22年5月11日

表1 水温(°C)

調査地点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5	湾内平均 (St1~3)	前回調査(H22.5.7)		市場前
	野見崎小長 崎中間点	馬の背	ガラク2番口	東側津波防 波堤内側	山崎鼻灯 台下		湾内平均	前回との差 今回-前回	
0m	20.2	19.8	19.7	19.9	20.1	<b>19.9</b>	21.2	▲ 1.3	20.0
2m	20.1	19.8	19.9	20.1	20.1	<b>19.9</b>	20.8	▲ 0.9	20.0
5m	19.9	19.8	19.9	20.0	20.0	<b>19.9</b>	20.5	▲ 0.7	19.9
10m	19.7	19.7	19.9	19.8	19.9	<b>19.8</b>	19.6	0.2	-
B-1m	19.4	19.7	19.9	19.7	19.9	<b>19.7</b>	-	-	19.8

表2 塩分

調査地点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5	湾内平均 (St1~3)	前回調査(H22.5.7)		市場前
	野見崎小長 崎中間点	馬の背	ガラク2番口	東側津波防 波堤内側	山崎鼻灯 台下		湾内平均	前回との差 今回-前回	
0m	33.0	33.8	31.8	31.2	33.1	<b>32.9</b>	32.5	0.4	30.8
2m	33.6	33.8	33.3	33.0	33.3	<b>33.6</b>	32.8	0.8	32.9
5m	33.9	34.1	33.5	33.6	33.7	<b>33.9</b>	33.4	0.5	33.5
10m	34.2	33.8	33.6	33.7	33.8	<b>33.9</b>	33.9	0.0	-
B-1m	34.3	33.8	33.7	33.8	33.8	<b>33.9</b>	-	-	33.7

表3 酸素濃度(mg/l)

調査地点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5	湾内平均 (St1~3)	前回調査(H22.5.7)		市場前
	野見崎小長 崎中間点	馬の背	ガラク2番口	東側津波防 波堤内側	山崎鼻灯 台下		湾内平均	前回との差 今回-前回	
0m	6.5	6.3	6.7	7.0	7.2	<b>6.5</b>	9.7	▲ 3.1	6.3
2m	6.6	5.9	6.3	6.9	7.1	<b>6.3</b>	8.0	▲ 1.7	5.9
5m	5.9	6.0	6.3	6.9	6.7	<b>6.1</b>	6.9	▲ 0.8	6.5
10m	6.6	6.3	6.2	7.1	6.8	<b>6.4</b>	7.0	▲ 0.6	-
B-1m	5.0	0.1	6.4	6.8	6.9	<b>3.8</b>	-	-	6.6

表4 水深・透明度(m)

調査地点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5	市場前
水深	16.7	23.6	15.1	16.1	13.7	9.9
透明度	8.0	9.7	9.9	4.8	6.3	4.5
前回透明度	8.8	8.0	8.6	9.0	9.0	4.4

表5 プランクトン

		ケラチウム・ フルカ	メソディニウム・ ルプラム	プロロセントラム・ マイカンス	ヘテロシグマ・ アカシオ	カレニア・ ミキモトイ	ディオフィシス・ アキュミナータ
St.1 野見崎小長 崎中間点	0m	11	8	4	13	0	0
	2m	64	2	5	1	1	0
	5m	7	0	8	0	1	0
St.2 馬の背	0m	11	7	5	3	0	1
	2m	13	5	1	3	0	0
	5m	13	6	2	1	0	0
St.3 ガラク2番口	0m	0	11	6	3	0	0
	2m	7	9	1	1	0	0
	5m	2	2	0	1	0	0
St.4 東側津波防 波堤内側	0m	19	16	3	4	0	0
	2m	133	13	1	2	0	0
	5m	9	0	0	0	0	0
St.5 山崎鼻 灯台下	0m	50	6	1	0	0	1
	2m	419	2	0	0	0	0
	5m	102	0	3	5	0	0
市場前	0m	0	5	0	7	0	0
	2m	0	0	3	7	0	0
	5m	0	2	3	3	0	0